久留?	*************************************	等専門学校	交 開講年度 令和06年度 (2	2024年度)	授業科目	韓国語			
科目基礎		,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		10211/2/	汉米门口	17			
科目番号	~_ IDTK	5SG02		科目区分	一般 / 選択				
授業形態		講義		単位の種別と単位数					
開設学科		制御情報		対象学年	5				
開設期		前期		週時間数	2				
教科書/教	 (材	最新・チ	- - ヤレンジ!韓国語(第2版) 金順3	・阪堂千津子著	白水社				
担当教員		藤 知映							
到達目標	 票	•							
韓国語の	コミュニケ-		」を高めるための基礎を築く。文字を習 目己紹介の能力を高める。	得し、単語や簡単な	文章の読みや書	書き、聞き取り、会話ができるように			
ルーブリ	ノック			_					
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1			文字や単語を正確に発音し聞き取れる。短い文章がすらすら読める。	文字や単語がある程度聞き取れて 読める。短い文章が読める。		文字や単語が読めない。 学習した単語や文章が読めない。			
評価項目2			単語や短い文章を間違えずに書け る。簡単な作文ができる。	学習した単語や文章 ある程度作文ができ		学習した単語や文章が書けない。 作文ができない。			
評価項目3			自己紹介がすらすら言えて文字の 間違いなしに書ける。	自己紹介が言えてる。	ある程度書ける	自己紹介が言えず書けない。 簡単な質問に答えることでできな			
			簡単な会話がスムーズにできる。	簡単な会話の受け	答えができる。	い。			
学科の至	到達目標項	頁目との関	係						
JABEE A-	-1								
教育方法	去等								
概要		得と文法	を学んで簡単な作文の練習そして、自	韓国語のコミュニケーション能力を高めるための基礎を築く。入門のクラスであるため、韓国語の文字の習 学んで簡単な作文の練習そして、自己紹介や簡単な会話ができるように授業を行う。言葉は人の生活や社会 く関わっているために、韓国の言葉を学ぶことで韓国という異文化の理解を深めることができる。					
授業の進め	め方・方法	・学習の ・視聴覚	受業は教科書の内容を中心に進める。 効果を上げるために授業中にベアで協力して練習することがある。 数材を利用することがある。 公ず提出すること。						
		・定期証	l験60%、会話テスト10%、課題20%、	授業態度・授業への	の参加を10%と	こする。			
注意点		・再試を	以上を合格とする。 行う。 た教科書のページを事前に読んでおくこと。						
授業の履		多上の区分		<u> </u>					
	ライエー /ig/i		☑ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授業			
			1= 13/13						
授業計画	画								
		週	授業内容	追	ごとの到達目標	票			
		1週	韓国語の概要(仕組み・読み方・日本 相違点)について学ぶ あいさつと簡単な自己紹介文を学ぶ	:		みや読み方が説明できる			
			11謀、奉本母百に ノい (子ふ	•	間里な日ご紹 基本母音や単語	个ができる 吾を覚えて書ける			
	ĺ	2週	1課、基本母音について学ぶ 1課、合成母音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ①		基本母音や単	音を覚えて書ける 			
		2週	1課、合成母音について学ぶ①		基本母音や単語	音を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 章が読める えて書ける			
	1stO		1課、合成母音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ②		基本母音や単語や短い文章 基本子音を覚え 単語や短い文章 を関われて 基本子音を覚え 単語や短い文章 子音の激音と 単語や短い文章	語を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 章が読める えて書ける 章が読める 豊が読める 農音を覚えて書ける			
	1stQ	3週	1課、合成母音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ② ・発音のルール「有声音化」を学ぶ 2課、子音の激音と濃音について学ぶ		基本母音や単 合成語や短短に立て を を を は 記 を は 記 を は 記 を さ い と な さ き さ い の 窓 ら い の 窓 ら い の 窓 ら い の 窓 ら い の に り い り い い い ま き ら い う に り で り で り で り で り で り で り で り で り で り	語を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 章が読める えて書ける 章が読める 農音を覚えて書ける 章が読める の会話文の受け答えができる 音できて書ける			
- ₩10	1stQ	3週	1課、合成母音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ② 2課、基本子音について学ぶ② ・発音のルール「有声音化」を学ぶ 2課、子音の激音と濃音について学ぶ・会話文「誰ですか」を学ぶ 3課、合成母音について学ぶ②		基本 母音や単語 本 母語 や 日 音 と 基 車 語 中 名 短 語 中 名 短 い や で ま 音 で い か 変 で か 変 が 変 が 変 が 変 が 変 が 変 が 発 で 音 が で で 音 が で で 音 が で で 音 が で で で で で	語を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 章が読める えて書ける 章が読める 豊音を覚えて書ける 章が誘める か会話文の受け答えができる 音できて書ける 章が読める			
前期	1stQ	3週 4週 5週	1課、合成母音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ② ・発音のルール「有声音化」を学ぶ 2課、子音の激音と濃音について学ぶ・会話文「誰ですか」を学ぶ 3課、合成母音について学ぶ②・会話文「何ですか」を学ぶ 4課、パッチム①()について学ぶ 4課、パッチム②()について学ぶ・発音ルール(連音化)を適用し、文		基本 母音や単純 本 母音 と 基 単 音 や 単 単 音 や 単 単 下 報 を 対 ま 語 音 で ま 音 で な き で か ま き で ま さ で ま き で ま き で ま き で ま き で ま さ で ま さ で ま さ で ま さ で ま さ で ま き で ま さ さ さ で ま さ で ま さ で ま さ で ま さ さ で ま さ で ま さ さ さ で ま さ さ さ さ	語を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 章が読める 章が読める 豊音を覚えて書ける 章が読める の会話文の受け答えができる 音できて書ける 章が読める の会話文の受け答えができる 章が読める の会話文の受け答えができる			
前期	1stQ	3週 4週 5週 6週	1課、合成母音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ② ・発音のルール「有声音化」を学ぶ 2課、子音の激音と濃音について学ぶ・会話文「誰ですか」を学ぶ 3課、合成母音について学ぶ② ・会話文「何ですか」を学ぶ 4課、パッチム①()について学ぶ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	基本 合単 基単 子単「合単「パ単 パー のいって がいまい かいまい かいまい かいまい きゅう かい	語を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 章が読める えて書ける 章が読める 豊音を覚えて書ける 章が読める か会話文の受け答えができる 音できて書ける 章が読める か会話文の受け答えができる 音がきさて書ける 音ができて書ける 音ができて書ける 音ができて書ける			
前期	1stQ	3週 4週 5週 6週 7週	1課、合成母音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ② ・発音のルール「有声音化」を学ぶ 2課、子音の激音と濃音について学ぶ。 ・会話文「誰ですか」を学ぶ 3課、合成母音について学ぶ② ・会話文「何ですか」を学ぶ 4課、パッチム① () について学ぶ ・発音ルール (連音化)を適用し、文 4課、二文字パッチムついて学ぶ・発音ルール (連音化)を適用し、文	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	基本 合単 基単子単に 合単に のいっぱ のいっぱ を は を は を は を は を は を は を は を は を は を	語を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 声が読める えて書ける 意が読める 豊音を覚えて書ける 意が読める から読文の受け答えができる 音できて書ける 音が読文の受け答えができる 音ができて書ける 音ができて書ける 音ができて書ける 音ができて書ける			
前期	1stQ	3週 4週 5週 6週 7週 8週	1課、合成母音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ② ・発音のルール「有声音化」を学ぶ 2課、子音の激音と濃音について学ぶ。 ・会話文「誰ですか」を学ぶ 3課、合成母音について学ぶ② ・会話文「何ですか」を学ぶ 4課、パッチム②()について学ぶ 4課、パッチム②()について学ぶ・発音ルール(連音化)を適用し、文4課、二文字パッチムついて学ぶ・発音ルール(連音化)を適用し、文1年語のハングル表記を学ぶ 5課、私は~です・かしこまった丁寧形を学ぶ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	基 合単 基単 子単「 合単「 パ単 パー 二連日 間 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	語を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 幸が読める えて書ける 章が読める 豊音を覚えて書ける 章が読める ひ会話文の受け答えができる 音できて書ける 章が読める ひ会話文の受け答えができる 音が読める か会話文の受け答えができる 音ができて書ける 音ができて書ける な章が読めて書ける な章が読める と、 な章が読める と、 な章が読める と、 な首が読める と、 な首ができな音ができる と、 な音ができな音ができる と、 な音ができて書ける と、 な音ができな音ができる と、 な音がきないませる と、 な音がきないませる と、 な音ができないませる と、 な音がきないませる と、 な音がきないませる と、 な音がきないませる と、 な音がきないません と、 な音がきないません と、 な音がきないません と、 なきがきないません と、 なきがきないません と、 なきがきないません と、 なきがきないません と、 なきないません と、 なきないません と、 なきないません と、 なきないません と、 なきないません と、 ならないません と、 ないません			
前期		3週 4週 5週 6週 7週 8週	1課、合成母音について学ぶ① 2課、基本子音について学ぶ② ・発音のルール「有声音化」を学ぶ 2課、子音の激音と濃音について学ぶ。 ・会話文「誰ですか」を学ぶ 3課、合成母音について学ぶ② ・会話文「何ですか」を学ぶ 4課、パッチム②()について学ぶ 4課、パッチム②()について学ぶ・発音ルール(連音化)を適用し、文・発音ルール(連音化)を適用し、文・発音ルール(連音化)を適用し、文・発音ルール(連音化)を適用し、文・表音ルール(連音化)を適用し、文・表音ルール(連音化)を適用し、文・表音ルール(連音化)を適用し、文・表音ルール(連音化)を適用し、文・表音ルール(連音化)を適用し、文・表語のハングル表記を学ぶ・発音ルール(連音化)を適用し、文・表語のハングル表記を学ぶ・発音ルール(連音化)を適用し、文・表語のハングル表記を学ぶ・発音ルール(連音化)を適用し、文・表語のハングル表記を学ぶ・表記文の叙述・疑問・否定について 5課、本は~といいます	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	基 合単 基単 子単「合単「パ単 パ単 二連日 間 国	語を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 本子音を覚えて書ける 意が読める まできが読める 豊音が読める か会話文の受け答えができる 音が読める から話文の受け答えができる 音ができて書ける ができて書ける ができて書ける さができて書ける この単語が読めて書ける は立ずが読める 自己紹介ができる 自己紹介ができる ま・好きな食べ物や運動などを質問し			

		12週	7課、それは何でで ・疑問詞(どこ)を	すか 用いた会話文を学ん	<i>\tilde{\</i>	家・故郷・学校なる	どを質問し答	答えることができる					
		13週	6課、時間ありますか ・存在表現(ある/ない)を学ぶ			持ち物の有無を尋ねる質問をし答えることができる							
			数詞(漢数詞・固有数詞)を学ぶ ・お金の数え方や電話番号の言い方を学ぶ ・時間の言い方を学ぶ			・お金が数えられて電話番号が言える・時計で時間が言える							
	15週		・5課~7課(期末試験返却)の復習 ・会話(自己紹介)テスト			前期の学習内容を復習し理解を定着させる。							
		16週											
モデルコス	モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標												
分類		分野	学習内容	学習内容の到達	学習内容の到達目標			到達レベル 授業週					
評価割合													
	試	験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計					
総合評価割合	<u>}</u> 60	0	10	20	10	0	0	100					
基礎的能力	60	0	10	20	10	0	0	100					
専門的能力	0		0	0	0	0	0	0					
分野横断的能	七九 0		0	0	0	0	0	0					